allcinema

特急二十世紀（1934）

TWENTIETH CENTURY

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 92分
初公開日 1934/11
公開情報 劇場公開

【解説】

ブロードウェイの天才プロデューサー、オスカーは新作『ケンタッキーの心』にまったくの新人女優リリー・ガーランドを起用、舞台は大成功し、二人も結ばれる。だが、オスカーの病的なまでの傲慢さに嫌気をさしたリリーはハリウッドへ。今やヒット作にも恵まれず、資金繰りもままならないオスカーと、押しも押されもせぬ大スターとなったリリーが、偶然にもシカゴ発ニューヨーク行の特急二十世紀号に乗り合わせてしまった！　後にも「赤ちゃん教育」（38）や「ヒズ・ガール・フライデー」（40）などスクリューボール・コメディの傑作群を放つＨ・ホークスが、初めてこのジャンルを手掛けた記念すべき作品。最初から最後まで“芝居”をキーワードとする巧妙な展開を見せるＣ・マッカーサー＆Ｂ・ヘクトの隙のない脚本（原作はＣ・Ｂ・ミルホランドの戯曲）、偏執的とも言えるオスカーに扮したバリモアのキレ具合、下着モデルから大スターへの変身も艶やかなロンバード、そしてホークスの語り口のうまさ。近年、ブロードウェイでミュージカル化されたのも頷ける完成度である。

【クレジット】

監督	ハワード・ホークス	Howard Hawks
製作	ハワード・ホークス	Howard Hawks
原作	チャールズ・Ｂ・ミルホランド	
脚本	チャールズ・マッカーサー	Charles MacArthur
	ベン・ヘクト	Ben Hecht
出演	ジョン・バリモア	John Barrymore
	キャロル・ロンバード	Carole Lombard
	ウォルター・コノリー	Walter Connolly
	ロスコー・カーンズ	Roscoe Karns
	エチエンヌ・ジラルド	Etienne Girardot
	ラルフ・フォーブス	Ralph Forbes
	チャールズ・レヴィンソン	
	エドガー・ケネディ	Edgar Kennedy

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.